



# 公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア ～創立10周年を迎えて～

公益財団法人国際水泳殿堂・アジアが2014年3月20日 内閣府より認定を受けてから早いもので10年を迎えます。

旧財団法人愛知国際水泳殿堂・アジア1992年8月19日認定

「水泳の啓発と普及」を目指し、設立された当法人は旧財団法人の基本財産、その他の財産を継承し、日本水泳界発展の一助となるべく、公益財団として公益事業を推進してまいりました。

年3回発刊の会報はNo.27号、旧財団からの発刊は120号を超えました。

毎年開催の「シンポジウム」の講演は日本を代表する専門家の先生方のお力添えのもと素晴らしいご講演をいただきました。

顕彰・表彰事業では日本水泳界の重鎮の方への顕彰 大賞・日本水泳特別功労賞、年度、年度の活躍のコーチへのコーチ奨励賞、競技者へのスイマー奨励賞の表彰を実施。

特筆すべきはスイマー奨励賞受賞の皆さんです。

第1回受賞の今井 月さんに始まり、全ての受賞者がリオ・オリンピック、東京・オリンピックに出場、受賞者全員が2024年パリ・オリンピックを目指しています。

無料水泳教室は地域での活動は諸般の事情で中止しましたが、コロナ禍で2年中止しておりました学校プール活用の教員指導による水泳教室は7月に知多市、8月に南知多町で開催、その成果、感動につきましたは前会報「知多の水泳」で紹介しました。

新年度早々、篤志家のご大口寄附申し出があり、当財団が9年間、手が付けられなかった収蔵・展示品の購入を特別会計で対応、23点の収蔵・展示品購入を3年計画で実施します。

コーチ、選手の皆さんはシーズンオフもなく、2023年 日本選手権、世界選手権、アジア大会、2024年パリ・オリンピックを目指し、日々厳しい練習に励んでいます。

4月4日～9日開催の2023年度 日本選手権大会 東京を楽しみにして下さい。

毎年、当財団に寄せられますご芳志、ご厚情に心から感謝申し上げます。

**2022年度 理事会** 2月25日(土) 2023年度事業計画 収支予算を承認

## 2023年度 公益事業計画

2023.4.1～2024.3.31

- |                       |  |
|-----------------------|--|
| 1 収蔵・展示品の収集・整備・管理     | 基本財産ほか   |
| 2 H・Pの拡充              | 国際水泳殿堂 国際水泳殿堂・アジアの紹介 国際水泳殿堂・アジアH.P博物館<br>収蔵品・基本財産ほかの紹介 |
| 3 会報の発刊               | 6月-No.28 10月-No.29 2024・3月-No.30<br>年3回発刊              |
| 4 無料水泳教室・水泳指導         | *7月、8月予定 状況確認の上、実施                                     |
| 5 水泳大会 第10回「タイムトライアル」 | *9月予定 開催委託クラブと調整                                       |
| 6 第10回「シンポジウム」        | 2023年10月22日(日) 名古屋観光ホテル                                |
| 7 顕彰事業・表彰             | 日本水泳特別功労賞 コーチ・スイマー奨励賞 「シンポジウム」開催時 *選考委員会選出             |
| 8 助成事業 A              | 水泳大会の共催・後援・協賛 *申請 審査                                   |
| 8 助成事業 B              | 水泳団体への助成 *申請 審査  |
| 9 国際水泳殿堂との交流          | 国際水泳殿堂入堂式典ほか役員派遣                                       |
| 10 収蔵・展示品の購入          | 特別会計   |

## 2023年度 収益事業計画

収益事業推進のため、専門会を設置し、具体的検討に入る。 ※内閣府と相談・協議

## 2023年度 収支予算書

：特別会計9,000,000円含む

2023.4.1～2024.3.31

収入の部		支出の部	
寄附金	17,000,000円	公益事業	14,500,000円
協賛金	2,000,000円	法人	4,500,000円
合計	19,000,000円	合計	19,000,000円

## 2023年度 会議 他

- |                         |                                    |          |
|-------------------------|------------------------------------|----------|
| 1 定例理事会                 | 5月27日(土) 2022年度事業報告 収支決算の承認 監査報告ほか | 本部       |
|                         | 8月24日(木) 各理事へ報告                    |          |
|                         | 11月6日(月) 各理事へ報告                    |          |
|                         | 2024年3月2日(土) 2024年度事業計画 収支予算の承認    | 本部       |
| 2 定例評議員会                | 6月18日(日)                           | 名古屋観光ホテル |
|                         | 2022年度事業報告 収支決算の承認 監査報告 理事改選 評議員補選 |          |
| 3 第10回「シンポジウム」創立10周年記念会 | 10月22日(日)                          | 名古屋観光ホテル |

## 特別講演 井村雅代氏 アーティスティックスイミング にかける情熱、執念。多くの感動を呼ぶ!!



## ● 経歴

1974年 浜寺水練学校でコーチを始める。1984年 ロサンゼルスオリンピックコーチ（ソロ銅メダル、デュエット銅メダル）。1985年 井村シンクロクラブを設立。1988年 ソウルオリンピック支援コーチ（ソロ銅メダル、デュエット銅メダル）。1992年 バルセロナオリンピックコーチ（ソロ銅メダル、デュエット銅メダル）。1996年 アトランタオリンピックヘッドコーチ（チーム銅メダル）。2000年 シドニーオリンピックヘッドコーチ（デュエット銀メダル、チーム銀メダル）。2001年 福岡世界選手権ヘッドコーチ（デュエット優勝）。2004年 アテネオリンピックヘッドコーチ。（デュエット銀メダル、チーム銀メダル）。2008年 北京オリンピック中国チームヘッドコーチ（チーム銅メダル 中国初のメダル獲得）。2012年 ロンドンオリンピック中国チームヘッドコーチ（チーム銀メダル 中国初の銀メダル獲得、デュエット銅メダル、デュエット初のメダル獲得）。2013年 バルセロナ世界選手権 イギリスチーム ソロ、デュエットコーチ。2014年 日本チームコーチに10年ぶりに復帰。2016年 リオオリンピックヘッドコーチ（デュエット銅メダル、チーム銅メダル）。2021年 東京2021オリンピックヘッドコーチ（デュエット4位、チーム4位）。2022年 ブダペスト世界選手権ソロコーチ（ソロ、テクニカルルーティン、フリールーティン金メダル2冠）。 2022.9.30現在

## 顕彰・表彰

## 大賞・日本水泳特別功労賞 井村雅代氏・井村A5代表



1984年ロスアンゼルスオリンピックコーチから2021年東京オリンピックまで10回のオリンピックコーチを務める。

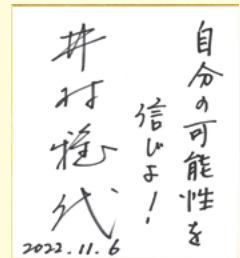
1996年・アトランタ、2000年・シドニー、2004年・アテネ、2016年・シドニー、2021年・東京の5大会はヘッドコーチとして銀メダル4個、銅メダル9個を獲得。

\* 2008年・北京・銅メダル、2012年・ロンドン・銀メダルは中国チームヘッドコーチ。

世界選手権は2001年・福岡デュエット 金メダル。

2022年・ブタペスト大会 乾 友紀子 ソロ、テクニカル、フリーで輝く2冠。

2023年7月福岡での世界選手権での2連覇を目指す。



舎人会長、井村雅代氏、武藤監事、菅原統括

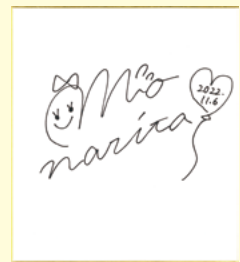
## スイマー奨励賞 成田実生氏・東京淑徳巣鴨高校 金町SC



2022年3月 中学最後の大会 国際大会代表選手選考会で東京オリンピック400個人メドレーの金メダリスト大橋悠依に先着・2位 4:37.78:世界ジュニア新記録樹立、一気に脚光を浴びる。

アジア大会代表:延期、ジュニアパンパシフィック大会、世界ジュニア選手権の代表入り。ジュニアパンパシフィック・米国・ハワイで大活躍。金メダル3個、余勢をかつて連戦の世界ジュニア選手権 ペルー・リマで200、400個人メドレー2冠、400メドレーリレー金の3冠。

国際大会の関係でインターハイ出場せず、2023年7月の世界選手権・福岡9月予定のアジア大会、そして2023年パリオリンピックを目指す日本水泳界の新星15歳。



菊浦佑介氏・共同通信社、成田実生氏、代理福田選考委員

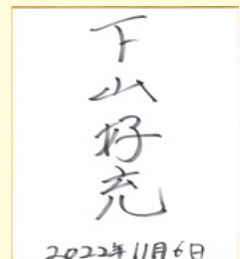
## コーチ奨励賞 下山好充氏・新潟医療福祉大学



新潟医療福祉大学着任後、水泳部を立ち上げる。大学水泳指導を着実にすすめる。

2019年 指導する水沼尚輝が世界選手権に初の国際大会出場を果たす。水沼は2021年東京オリンピックも出場、2022年 世界選手権・ブタペスト。100バタフライで銀メダル獲得。大学水泳部指導者として確実に成果を挙げ、2022年学生選手権で初のシード権獲得。

今後の日本水泳界期待の指導者、コーチ。



伴野実行委員長、下山好充氏、代理福井評議員

# 2024年 パリオリンピックを目指す日本水泳界の精鋭

第64回 短水路日本選手権 10・23,24日 東京・辰巳

本多 灯・日大 が快挙 200バタフライ 世界記録樹立



本多 灯・日本大学

日本新記録 4 世界選手権代表 41名 決定

竹田渉瑚・オーエンス 1500自由形 日本新

青木玲緒奈・ミズノ 100平泳ぎ 日本新

日本雄也・アクアテイク 平泳ぎ、難波実夢・JSS 自由形が

大健闘、瀬戸大也・TEAMDAIYA 個人メドレー・平泳ぎ

入江陵介・イトマン東進 背泳ぎ 大橋由依・イトマン東進

個人メドレーも 好調を示す力泳!!



青木玲緒奈・ミズノ



竹田渉瑚・オーエンス

2022年 ジャパンオープン 12・1~4日 東京・辰巳

本多 灯・日大 バタフライ 絶好調



本多 灯・日本大学

目指せ世界短水路世界選手権

松元克央・ミツウロコ 自由形、復調

青木玲緒奈・ミズノ 平泳ぎ 好調維持

成田実生・金町SC 個人メドレー絶好調

花車 優・キックマン 平泳ぎ 小方 颯・イトマン東進、  
個人メドレーに期待



松元克央・ミツウロコ



青木玲緒奈・ミズノ



成田実生・金町 SC

# 第16回 世界短水路選手権 12・13～18日 豪州・メルボルン

400個人メドレー 瀬戸大也 前人未到の輝く6連覇



瀬戸大也

金2 銀2 銅2 日本新記録10樹立

金 200平泳ぎ 400個人メドレー

銀 200バタフライ メダル3個獲得



難波実夢 自由形 800 銀メダル 1500 銀メダル



小堀倭加 400個人メドレー 銅メダル

(写真: スイミングマガジン社)

ヘッドコーチを務めた加藤健志・東海大学はその長いコーチ経験を十分に活かし、素晴らしい成果を収めた。しかし、満足しておらず、世界と戦う上で絶対的にまだまだパワー不足を指摘、これが今後の日本水泳躍進の鍵とむすんでいる。

しかし、今回の世界水泳大会の結果は入賞者も多く、水泳関係者の期待に応えた成果だ。

4月の日本選手権大会兼国際大会代表選考会が今から楽しみだ。

## 通信・メール

今井 月・東洋大学

2014年 第1回スイマー奨励賞受賞

「まだあきらめていません。」インカレ、国体優勝  
世界選手権代表を目指して4月日本選手権大会「頑張ります。」

加藤健志・東海大学監督

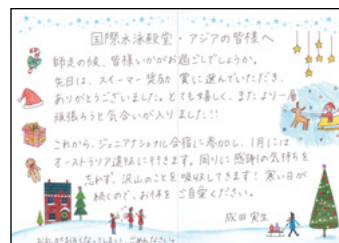
2016年 第3回コーチ奨励賞受賞

初めての日本代表ヘッドコーチ 報告 瀬戸大也 400個人メドレー6連覇  
金2個 銀2個 銅3個 世界選手権を目指します。  
「頑張ってきて来ました。」「4月の日本選手権を目指します。」

成田実生・金町SC

2022年 第9回スイマー奨励賞受賞

2022年度スイマー奨励賞・受賞 お礼挨拶  
素敵なクリスマスカードをありがとう。  
オーストラリア 可愛いコアラのお土産ありがとう。



成田実生 クリスマスカード紹介

## 期待の日本水泳界の精鋭・新人

北島康介杯 コナミオープン出場の各選手が大健闘 好調を持続

男子は本多 灯、瀬戸大也 女子では成田実生がエースに。

松元克央 竹田涉瑚・自由形 入江陵介・背泳ぎ 水沼尚輝・バタフライも快調、平泳ぎは激戦 花車 優  
渡辺一平 佐藤翔馬 武良竜也に瀬戸大也が参戦。世界選手権代表2枠の争い。個人メドレーも激戦。

青木玲緒奈・平泳ぎ 難波実夢 池江璃花子・自由形 小堀倭加 大橋由依 成田実生・個人メドレーはじめ各種目に新人の台頭を期待したい。

4月4日開催の日本選手権大会に期待が膨らむ。

7月の福岡世界選手権、9月予定のアジア大会、そして2024年パリ・オリンピックは目前、  
選手の闘いである競技会、そしてコーチの闘いでもある。

## 創立10周年記念会

### 要 項

日 時 2023年10月22日(日) AM9:00~PM2:00  
 場 所 名古屋観光ホテル 2F 曙東の間 名古屋市中区錦1-19-30  
 受 付 9:00 地下鉄東山線伏見下車徒歩5分  
 開 会 9:50

#### 第一部 創立10周年記念会

##### 功 勞 者 表 彰

基調講演 菅原宣彦氏・国際水泳殿堂主席名誉顧問：  
 「国際水泳殿堂 財団法人愛知国際水泳殿堂・アジア 公益財団法人への歩み」

#### 第二部 2023年度 第10回「シンポジウム」

##### 特別講演 菊浦佑介氏・共同通信社

「2024年 パリオリンピックを目指す日本水泳界 期待のスイマー」

顕彰・表彰 2023年度 大賞・日本水泳特別功労賞 スイマー奨励賞 コーチ奨励賞  
 会員懇親昼食会・抽選会

閉 会 14:00

・参加人数 70名 ・会費 会員 10,000円 一般 12,000円

・申込要項 2023年6月会報に詳細紹介 ・受付開始 6月16日 定員になり次第メ切り あらかじめご予約下さい。

### 公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア 「シンポジウム」

### 講演者・顕彰受賞者 敬称略

	基調講演	特別講演	大賞・水泳特別賞	コーチ奨励賞	スイマー奨励賞
2014年度	宮下 充 正	小 沢 剛	宮下 充 正	藤 森 善 弘	●今 井 月
2015年度	深 代 千 代	東 島 新 次	石 井 宏	小 池 隆 治	○池江 璃花子
2016年度	清 原 伸 彦	菊 浦 佑 介	武 藤 芳 照 <small>・辞退</small>	加 藤 剛 志	○板 橋 美 波
2017年度	吉 岡 伸 輔	宮 川 美 哉	馬 淵 か の 子	村 上 二 三 也	○長 谷 川 涼 香
2018年度	菊 浦 佑 介	菅 原 宣 彦	清 原 伸 彦	竹 村 知 洋	○酒 井 夏 海
2019年度	菅原宣彦・東島新次	舎 人 経 昭	金 子 正 子	茅 原 直 人	○玉 井 陸 斗
2020年度	...	...	東 島 新 次	選考せず	選考せず
2021年度	...	菊 浦 佑 介	大 崎 喜 子	○馬 淵 嵩 英	○寺 内 健
2022年度	...	井 村 雅 代	井 村 雅 代	下 山 好 充	成 田 実 生

●：リオオリンピック出場 ○：東京オリンピック出場

## 往 来

竹田幹夫・業務執理事 東島新次・特別会員と菅原理事が会食

新体制への準備 協力要請

12月9日 品川プリンスホテル

四国八十八ヶ所参拝 1月28日 大雪のため2月11日に実施

22年6月 追悼会に次いで財団功労者追悼 新体制確立祈願 1番～5番札所  
 菅原理事 戸崎推進委員会代表 太田 小栗委員も同行

### 訃報 河合朗夫・推進委員会副代表

2014年 公益財団法人設立時から 財団の案内書、会報の編集・制作を株式会社 カワイで担当、  
 NO-1～NO-21まで7年間担当。

この間、推進委員副代表として財団行事に参加。1月31日逝去 79歳

## 国際水泳殿堂とは

FINA（国際水泳連盟）の承認。1963年アメリカ フロリダ州フォートローダーデール市に設立された。水泳に関する資料、オリンピックメダル、彫刻、絵画、トロフィー、ブロンズをはじめ、水泳に関する多くの資料を保存、展示している。文字通り世界一の水泳博物館。毎年、5月に国際水泳殿堂入堂式典を開催し、世界水泳で活躍した人々を顕彰、入堂させている。2024年、新博物館 完成予定。



## 国際水泳殿堂 日本人入堂者

「日本人入堂者34名/入堂者総数802名 内マスターズ24名」

毎年5月に顕彰・入堂式典開催

●北村久寿雄	●古橋広之進	●鶴田義行	●清川正二	●前畑秀子	●宮崎康二	●古川勝	●山中毅
田口信教	青木まゆみ	●葉室鐵夫	●高石勝男	●牧野正蔵	田中聡子	●遊佐正憲	橋爪四郎
●長沢二郎	●寺田登	●小池礼三	●村上勝芳	●新井茂雄	加藤浩時	大崎喜子	●大崎剛彦
小谷実可子	●松沢一鶴	●中村敬次郎	立花美哉	金子正子	武田美保	松田仁美	鈴木大地
関川重久		入堂推薦申請中	石井宏	岩崎恭子	馬淵よし子	柴田理絵	北島康介 (●印故人)

## 公益財団法人 国際水泳殿堂・アジアとは

旧財団法人愛知国際水泳殿堂・アジアは、平成4年に国際水泳殿堂（アメリカ・フロリダ州）の水泳に関する世界からの収蔵品や情報を発信するため設立されました。

水泳、教育、財界をはじめ各界多くの方々のご支援とご尽力のなかで誕生し、1994年に名古屋市・名古屋スポーツ振興会館内に財団法人愛知国際水泳殿堂・アジアを開館しました。1992年8月19日 財団法人愛知国際水泳殿堂・アジア。

その後、関係者のご尽力・ご支援により、公益事業の推進、当財団の保有する世界の水泳に関する収蔵品の公開・展示を目指し、永年にわたり地道な活動を続け、内閣府公益認定委員会からの認定を受け、2014年4月1日より公益財団法人国際水泳殿堂・アジアとして活動を開始することになりました。

公益財団法人として公益事業を着実に実施し、日本水泳の「普及・啓発」につとめ、日本水泳界の発展の一助となるべく努力を重ねています。

## ニュース

### FINA 国際水泳連盟が名称変更

ワールドアクアティクスに 2023年度最初の大会から展開  
セイン・ムサラム会長・臨時総会

### 国際水泳殿堂 ブレント・ルートミュラーCEOが引退

ブレント・ルートミュラーがスイミングワールドに感謝の言葉

### 日本水泳連盟・競技力向上委員会

2022年度 公認水泳コーチ 3 4研修会 講義録発刊

## 財団の基本情報

名称：公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア  
設立日：1992年（平成4年）8月19日  
移行日：2014年（平成26年）4月1日  
代表者：代表理事 舎人 経昭  
基本財産：184,000,000円  
その他財産：77,993,000円  
本部：〒464-0095 名古屋市千種区天満通1-46

## 役員

代表理事 舎人 経昭 評議員 川村俊五 評議員 名木浩一  
業務執行理事 竹田幹夫 評議員 上里修司 評議員 福井啓介  
理事 菅原宣彦 評議員 藤城弘幸 評議員 長谷川勝  
理事 平石貴久 評議員 伴野奉申 監事 武藤龍治  
理事 酒井麻里絵 評議員 舎人久子 監事 磯部 正

2022.7.1

～ご芳情に心から感謝申し上げます～

◆寄附会員

(有)知多機工 垂斗夢工房(株) 菅原宣彦 (株)カミヤマ 大津美穂 佐藤正和 (一社)日本寺院仏閣研究会 (株)中日本警備 (株)アンブレラ (株)カミヤマ 舍人経昭 永井裕 竹田幹夫	舍人久子 菅原英子 中本徳太加 舍人経昭 深谷修 (株)スウイズ 戸崎昇 おおぞね会計 前野英樹 舍人経昭 菅原宣彦 長谷川浩一 (株)A C S	舍人修平 菅原源文 中本久美子 舍人久子 深谷奈美子 (株)RICHE BOND 伴野泰申 (株)ネットコム (株)RICHE BOND (宗)長養寺 (株)RICHE BOND (株)RICHE BOND 菅原宣彦	舍人きぬ 稲石総子 新美正彦 松本教雄 西嶋清恵 知多市スポーツ協会 (有)辰巳機工 石田真也 菅原宣彦 天満幼稚園 福井啓介 (合)RICHE BOND MS 舍人経昭	山本航平 石田真也 新美トシ子 三宅みつき (株)サンフィズテック 舍人経昭 (株)イーマックス 菅原宣彦 太田孝彦 アーベル法律事務所 酒井麻里絵 (株)東京美食	山本まゆ (株)RICHE BOND 小栗淑子 高木よしみ 大石友美 菅原宣彦 武藤龍治 (株)カミヤマ 舍人経昭 ドネーション 上田剛史 M S 法人	近藤幸子 速水利行 林佳宏 末元小有里 磯部正 林佳宏 伴野泰申 瀧下正司 (株)カミヤマ 勝田孝志 大森順方 (株)LIONS PITTOSHI 続きは次号にて
---	---	--	---	---	---	---

2023年度 寄附会員への登録、お振込みについてのお願い。

当財団の運営は皆様のご厚情、ご芳志により運営され、公益事業を推進しています。  
多くのご支援に、財団役員一同感謝にたえません。

寄附会員各位におかれましては昨年同様当財団に対し、倍旧のご支援、ご芳情をお願い申し上げます。

ご家族、ご友人、お引取先にも、ご情宜いただきますようお願い申し上げます。

従前の会員各位につきましては銀行振り込みのみにて、対応させていただきます。

当財団への寄附金につきましては公益財団として「所得控除」「税額控除」の優遇措置を受けております。  
:府益担第450号 内閣総理大臣 安倍晋三:

寄附会員募集 法人・個人

2022年度から指定寄附・収藏品収集 購入のため開設  
FAX 052-779-0010

○入会方法

① 下記の申込書に必要事項をご記入の上、財団本部・事務取扱まで郵送・又は FAX にてお申込み下さい。

② 寄附会員：法人一口 100,000円・個人一口 10,000円

従来の賛助会員・賛助会費は本年より寄附会員・寄附金に一本化されましたのでご了承ください。

③ 振込先

一般寄附 三菱 UFJ 銀行 名古屋営業部 普通 2316137

指定寄附 三菱 UFJ 銀行 名古屋営業部 普通 0747135 指定寄附は一口 50,000円

口座名：公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア 会員受付宛

年 月 日

国際水泳殿堂・アジア

代表理事 舍人 経昭 様

寄附会員入会申込書

財団の趣旨に賛同し、一般寄附・指定寄附会員として入会します (○を付けてください)

○ 法人でお申し込みの方 金額 円		○ 個人でお申し込みの方 金額 円	
フリガナ 法人名		フリガナ 個人名	
フリガナ 代表者名		フリガナ ご連絡先	
ご住所 〒		ご住所 〒	
電話番号		電話番号	

寄附会員につきましては税の優遇措置、寄附金控除 (所得控除)、寄附金特別控除 (税額控除) があります。

発行：公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア 本部

名古屋市千種区天満通1-46

TEL 052-711-8255 FAX 052-721-9305